

プラザ通信

こんにちは、プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザの
いろいろな話題や情報をお届けに上がりました。

あんなこんな交流

第5回まちづくり 市民交流フェスタ くぶらつとさんさい 愛Loveフェスタ 開催報告

5月15日(土)、16日(日)に、広島市内で生涯学習や市民活動などに取り組んでいる団体グループの皆さんが、日ごろの活動の成果の発表や紹介を通して、ボランティア活動や市民活動を身近に感じ、また、参加団体同士の交流を図るために「まちづくり市民交流フェスタ」を開催しました。公募で集まった企画スタッフを中心に、30の参加団体で実行委員会を組織し、定期的に会議を開催し、準備を行ってきました。また、今回の目玉企画として、ペットボトルのキャップを集めてアート作品を作製しました。開催当日は、ダンスや音楽、マジックなどのステージ発表、バルーンアートやハンドマッサージなどの体

験コーナー、参加団体の紹介展示やスタンブラリーなど多彩なプログラムが設けられ、来場者と参加団体の交流が図られました。

来場者の方のご意見

- 「いろんな活動グループがあるのが分かり、楽しかった」
 - 「昔ながらの遊びが楽しかった。文化のパワーってすごいと思った」
 - 「体験学習できる場所がもっとあったらいいと思う」 など
- これらの意見を参考に、より多くの方に活動することの楽しさややりがいを知っていただき、交流の輪がもっと広がるよう、来年に活かしていつそう充実したイベントにしていきたいと思っています。

▲展示・体験コーナーでもたくさんさんの活動を紹介しました。



「来場者と参加団体が 一緒に創るフェスタを 目指して」

まちづくり市民交流フェスタ
実行委員長 藤江 幸生さん

私は今年、実行委員長の大役を引き受け、やりがいとプレッシャーを感じながら「フェスタを成功させるためにどうしたらいいか」を合言葉に企画スタッフ全員で力を合わせ6カ月間取り組んできました。

来場者数8000人を目標にし、PR活動に力を注ぐため、千田わつしよい祭りやシヤレオ地下街のイベントなどに参加し、告知のチラシ配りをしたり、近隣店舗へチラシを置いてもらったりと工夫しました。結果的に目標は達成できませんでしたが、事前の告知を見て来場してくださった方や、店舗に置いたチラシを持ち帰られるお客様が多かったとの話を聞き、少なからずPR活動の効果があつたのではないかと思います。



▲みんなで楽しく作りました。
画スタッフとして取り組んだのが、ペットボトルのキャップアートでした。



▲工夫しながら貼りつけています。

た。この取り組みの目的は、ポリオクチンを送る活動に協力すること、市民活動は気軽に参加できるということ、市民の方々に体験してもらいたいという思いからです。その思いを胸に参加団体皆が協力し、フェスタ当日には完成したキャップアートを見て、「あれなに?」「みてみて」「すごい」など、注目してくださる姿を多く目にし、とてもうれしく思いました。フェスタを無事開催することができたのは、PR活動やキャップアートなどの活動を通して、たくさんの方たちのご協力があったからです。ありがとうございました。

企画スタッフをして良かったことは、大学生から先輩まで老若男女が、さまざまな分野でさまざまな目的で、明るく楽しく活動をしているのを知って驚き、感動できたことです。

参加者募集

プラザ主催事業のお知らせ

なんでも相談会

内容を選べる3つの相談会

①市民活動・NPO支援相談

「市民活動相談会」

前半にテーマ別の意見交換会、後半に市民活動、NPOの運営やPRなどに関する相談会を、専門家を招いて実施します。

▼相談員＝NPO法人ひろしまNPOセンターほか

▼日時＝7月29日、9月16日、10月21日、11月18日 いずれも木曜日 午後7時～9時

②生涯学習相談

「まなびCafe」

社会人入試や社会人の大学活用など、生涯学習に関するさまざまな相談をサロン形式で行います。

▼相談員＝社会人学生ネットワークきらめき

▼日時＝8月21日(土) 午後2時～4時

③余暇相談

「余暇・よか?クリニック」

余暇の活用方法について、余暇の有資格者がアドバイスします。余暇診断によって、あなたに合った余暇の過ごし方がきっと見つかります!お気軽にご相談ください。

▼相談員＝NPO法人広島県余暇プランナー協会

▼日時＝毎月第4土曜日 午後3時50分～5時

▼参加費申込①②③ともに不要

パソコンサロン／パソコン 20台を無料開放します

自由にパソコンを楽しめます

ICTボランティアの方にパソコンの基本的な操作について質問や相談ができます。

※講習会ではありません。またご家庭で使用するパソコンの持込は、遠慮ください。

▼日時＝8月1日、8日、22日、29日、9月26日、10月3日、10日、17日、24日、31日 いずれも日曜日 午後1時半～4時半

▼参加費・申込＝不要

広島市高齢者作品展 パソコン体験会

「達人たちの夢2010」 同時開催イベント

パソコンでカンパッチやカード作りを体験できます。

▼日時＝9月12日、19日 いずれも日曜日 午前10時～午後3時

▼材料費＝カンパッチ1個100円、カード10枚100円

▼申込＝不要

各種パソコン講座 始まります

詳細は当プラザホームページまたは配布のチラシをご覧ください。

▼内容＝基本操作、ソフト活用、文

書(Word)・表計算(Excel)、ホームページ作成、など全11講座(各講座3～8回ずつ)

▼日時＝各講座により異なります。9月～12月の平日午前・午後・夜間、土曜日午前・午後のいずれかに分かれます。

▼託児＝午前のみ有。要申込。

▼参加費＝各講座3700円(10100円(テキスト代含む))

▼申込＝往復はがき又はFAXでの申込。7月15日から順次募集。定員各36名のため、申込み多数の場合抽選となります。

市民活動マネジメント講座 活動ノウハウ満載の講座

市民活動を進める上で必要な①「組織運営」②「資金調達・会計」などをテーマにした講座です。10月から開催予定です。

▼日時＝①10月5日、12日、19日 ②11月2日、9日、16日 いずれも火曜日 午後7時～9時

▼対象＝NPO、市民活動団体に所属している人

▼参加費＝無料

▼申込＝所定の申込書を当プラザへ郵送、ファックス、または持参 ※①は8月以降②は9月以降募集開始予定

まちづくり学校のご案内 活動ノウハウ満載の講座

まちづくり活動に必要なもの。それはただ「まちを想う」気持ちがあるかではないでしょうか。人とのよりよい関係づくりや企画の立て方などを学び、その想いを実現しましょう。

▼内容＝ファシリテーションや企画について学習し、その成果を生かした実践事業を企画・運営していただきます。事業終了後、評価方法についても学習することで、総合的な力を身につけます。

▼実施期間＝10月～2月(1日講座延6回(主に土曜日開催)、夜間講座延4回(平日)、実践講座延3回)(※そのほか企画運営事業の開催に向けた打ち合わせを随時行います。詳細は9月1日発行予定のチラシをご覧ください。

▼参加費＝無料

▼申込方法＝9月1日(水)から先着20人

ご利用ください

フルカラー印刷機を導入しました

平成22年4月から、フリースペース作業室に設置の印刷機3台のうち、1台をフルカラー印刷機に更新しました。A4サイズ1枚10円(持込みの場合5円)から



▲作業室の様子

ご利用いただけます。イベントや団体紹介などのチラシや資料づくりにぜひご利用ください。※作業室に印刷機のほか、コピー機や拡大印刷のできるポスタープリンター、印刷後の仕分けに便利な丁合機、裁断機などの機器も取りそろえておりますので合わせてご利用ください。

引き続きお願いします

財団法人広島市ひとまちネットワークは、平成18年度から平成21年度に引き続き、平成26年度までの5年間、まちづくり市民交流プラザの指定管理者に指定されました。

これまでの実績に加え、皆様のお声をお聞きしながら、親しみのある開かれた施設運営に取り組んでまいりますので、ご利用くださいますようお願いいたします。

●このコーナーの申込・問合せは●

まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
【休館日】毎月第3月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

☎545-3911 FAX 545-3838

【E-mail】 m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp

【URL】 http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/

※内容が一部変更となる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。



▶実際にパフォーマンスを行いました。



▶フラダンスのステージ発表

名人達人宝人

さまざまな分野の達人たちが登録しているまちづくりボランティア人材バンク。地域活動やまちづくりのお手伝いに、今日も、あなたのまちを達人たちがあつかがいしています。

見て、体験して、

ヨーヨーの魅力を感じてほしい

中元 祐太さん

中元さんは、全国トップレベルのヨーヨー技術を持つ大学生。学業の傍ら、いろいろな場所でシヨーや指導を行っています。

主に子どもを対象にする教室や体験会では、用意した練習用のヨーヨーを使って、ひもの巻き

方・持ち方・投げ方などを順に教え、基本的な技をマスターしてもらいます。ひもを伝う独特の動きに、虜になる子どもたちもいるようです。

シヨーのリクエストも多く、地域のお祭りや小学校の課外授業、公



▲介護施設で、ヨーヨーのパフォーマンスを披露する中元さん

余計な手を加えずに 子どもの自由な発想を応援する

辻邊 泰喜さん

辻邊さんは、自然の材料を使っ
た子どもの工作の指導をしてい
ます。定期的な教室はありませ
んが、月に1回程度、公民館やこ
ども文化科学館などで作り方を
教えています。

材料は、どんぐりや炭、木の枝や
つる、石など、自然の中にあるもの
が中心。副素材に使う紙やひもも、
再生紙を利用したものや自然由来
のものをできるだけ使います。

取材日は、竹炭で風鈴を作り
ました。教室は、辻邊さんの自己
紹介から始まります。少し緊張
気味の子どもたちを前に、「先生



▶こども文化科学館の工作室には、25人の親子たち。緊張気味の子どもたちに、辻邊さんはやさしく声をかける。

と呼ぶのはやめてね。『つっちやん』と声をかけて』と呼びかけます。そのわけは、「ここは学校じゃないから。勉強だと思われたくないんです。のびのびと遊んでほしいんですよ」とのこと。

子どもができるだけ自由に作れるように、用意する材料はあまり加工せず、指導も細かいことは言いません。自然の素材ですから、大きさや形もまちまち。子どもたちが自分で選んだり、工夫したりして、個性的な作品が仕上がっていきます。

最初は笑顔も少なく、つい、お



▶10個くらいのヨーヨーを、目的で使い分ける中元さん。これは「シングルハンド」と呼ばれるスタイルで使うもの。

民館や介護施設など、活躍の範囲は多彩です。

ヨーヨーの歴史は古く、諸説がありますが、発祥は3000年前の中国とも、2500年前のギリシャとも言われています。世界的な公式競技大会もあり、各国で親しまれている遊具です。

中元さんがヨーヨーに出合ったのは、小学2年生のとき。いわゆるブームに乗って仲間と遊び、流行が去るのに合わせて熱が冷めていきました。数年前のある日、インターネットの動画サイトで、たまたまヨーヨーのパフォーマンスをみかけてなつかしくなり、昔のヨーヨーを探し出してチャレンジしてみました。動きの感覚を取り戻していくうちに再びその世界に夢中になり、独学・研究を続けて、今に至ります。

さまざまなオリジナルの技を編み出して各種大会にも参加し、優勝や上位入賞を重ね、国内でも有数のプレーヤーとなっています。

毎日最低でも1時間の練習。「毎日触れていないと、感覚が鈍っていくんです」と、トッププレーヤーならではの言葉です。

中元さんが見せるパフォーマンスは、玄人受けする繊細で高い技術から、子どもにも分かりやすい大振りなパフォーマンスまで、多種多彩。会場やお客さんに合わせて演技を構成します。

競技会と違い、純粹に楽しむ場としてのステージは、観客と一体になって盛り上がり、いく不思議な高揚感があります。意思を持つ生き物のようなヨーヨーの動きに、会場からは歓声と拍手がわきます。素早い動きは目でとらえ切れず、時に客席から、感心のため息が漏れるほど。「技を見てもらったり、体験してもらったりすることで、ヨーヨーのおもしろさを伝えていきたい」と、中元さんは声を弾ませました。



▲中元さんの手から飛び出したヨーヨーは、予想のつかない素早い動きで、自由に位置を変え、形を変える。

母さんに頼っていた子どもたちも、終盤には目を輝かせて、想像力を遺憾なく発揮！ 思いもよらないアイデアで創作していきます。「ありきたりな表現ですが、本当に発想が豊かなんですよ」。この日も、子どもたちが作った風鈴は、各机に置かれたサンプルとは全く違うデザインで完成していました。

辻邊さんは大学時代、大きな病気を患い、長い治療生活を余儀なくされました。数年が経ったころ、環境や病気のせいにしてきた生き方を振り返り、これではいけない、何かがしたい、と思うように

語られました。



▲材料を見せながら、子どもたちに作り方を説明する辻邊さん

まちづくりを
ばっちりサポート
まちづくりボランティア
人材バンク

まちづくり市民交流プラザでは、仕事や学習、趣味などで培った特技を持つ人々を『達人』として登録し、紹介やコーディネートを行っています。人材バンクに登録している『達人』は、ボランティアで依頼団体に助言や指導、さらには技の披露などを行っています。

近年では町内会や子ども会などの地域団体のほか、地域包括支援センターからの依頼も増えており、紹介した団体からは「このような制度があつて助かった」「今後も活用させて欲しい」など、好評の声をいただいています。

平成9年にスタートした人材バンク制度は、平成14年5月から当プラザが運営しており、その間登録者数、紹介件数ともに増加し、平成21年度の紹介件数は297件にのぼりました。

人材バンク登録内容リストはプラザや公民館などにあります。また、ひろしま市民活動支援総合情報システム(ひろしま情報ネットワーク) <http://www.a-netshimcity.hiroshima.jp/>でもご覧いただけますのでぜひお気軽にご相談ください。

まちづくりボランティア 人材バンク発表会

登録者が自らの達人ぶりを披露します。参加は自由ですので、気軽にお立ち寄りください。

日時 毎月第4土曜日
午後2時～4時
場所 南棟1階ロビー
参加費 申込 不要

開催日	内 容	出演者名
8月28日(土)	広島を文化を語ろう ～オープンディスカッション～	山口 紀行さん
9月25日(土)	ヨーヨーによるパフォーマンス ～ヨーヨー教室～	中元 祐太さん
10月23日(土)	モンゴルの手づくり紙芝居 と絵本「スーホの白い馬」 ～モンゴル国際交流活動～	小川 順子さん
11月27日(土)	ふしぎ探検!暮らしの中の 右左	小沢 康甫さん

※内容等変更になる場合があります。



▲昨年の人材バンク発表会の様子(ギターとマンドリンのコンサート)

インフォメーション

紹介申込・登録申込などの
問合せは...

まちづくり市民交流
プラザへ

☎082254453911
☎082254453338



生涯学習

シティカレッジ(後期)

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

場所 まちづくり市民交流プラザ
申込方法 (1)電話・ファックス、来所により、①希望講座名または大学名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号、ファックス番号)⑤生年月日(近畿大学工学部、広島市立大学、広島文化学園大学を除く)をお知らせください。先着順により定員になり次第締め切りです。※各講座とも全回参加が前提です。※郵送(はがきなど)による受付は行いません。
(2)受付時間…月・金(祝日を除く)午前8時半から午後5時15分まで。(来所の場合は午前9時半から)。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。
(3)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下記の表をご確認ください。

申込・問合せ (助)広島市ひとまちネットワーク事務局事業係
〒730-0036 広島市中区袋町6番36号 まちづくり市民交流プラザ北棟5階
☎082-541-5335
FAX 082-541-5611

	広島文教女子大学	広島修道大学	近畿大学工学部	広島経済大学	広島市立大学	広島工業大学	エリザベト音楽大学	広島文化学園大学
講座名	原典で読む「百人一首」	結びつくアジアー中国、ベトナム、韓国、そして日本ー	異文化を知る英会話	「人の来し方行く末」を考える	現代アジアの変化と連続性	人にやさしいクルマづくりと人づくり	現代音楽を読み解くー音楽史とその延長線ー	福祉と健康支援
日 時	9/22、29、10/6、13、20 水曜(全5回) 18:00～19:30	10/1、8、15、22、29 金曜(全4回) 18:00～19:30	10/1、8、15、22、29 金曜(全5回) 18:30～20:00	10/26、11/2、9、16、30 火曜(全5回) 18:30～20:00	11/4、11、18、25 木曜(全4回) 18:00～20:00	11/5、12、19、26 金曜(全4回) 18:00～19:30	11/5、12、19、26、12/10 金曜(全5回) 18:00～19:30	11/13、20、27 (1日2講座) 土曜(全6回) ①13:30～15:00 ②15:10～16:40
対象 象 員	社会人、大学生、高校生 50人	社会人 100人	社会人、大学生、高校生 (英会話初心者)30人	社会人 100人	社会人、大学生、高校生 100人	社会人、大学生、高校生 50人	社会人、大学生、高校生 50人	社会人 35人
受講料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料
申 込	8月16日から	9月1日から	9月1日から	9月15日から	10月1日から	10月1日から	10月1日から	10月1日から

広島きらきら母交響楽団 第3回定期演奏会

内容 2007年結成、主に子育て中のママたちで構成されたオーケストラ&アンサンブルの会です。毎年好評の子ども指揮者体験コーナー(募集期間は8月16日～9月15日まで)や楽器が目の前で見られるイベント、お話を音楽を予定しています。0歳児からの入場も可能ですので、ぜひ子育て中のお母さんたちにもお子さんと一緒に、クラシックを楽しんでいただきたいと思います。
日時 11月27日(土) 午後2時開演(開場30分前)
場所 西区民文化センターホール(広島市西区横川新町6番1号)
入場料 無料(申込不要)
問合せ ☎082-279-6250 山道(やまじ)

助成

公益財団法人 キリン福祉財団

対象団体など 地域での子どもに関わる福祉活動を目的とする民間団体で、4名以上のメンバーが中心となって活動するグループ(法人格の有無は問わない)
対象となる活動 母親、乳幼児、小中高校生、障害児、超世代(世代間交流)などに対する、地域における子育てに関わる支援ボランティア活動。
助成金額 30万円を上限(予定)とする。
応募方法 所定の申請書類に記入

リカレント講座

「心理学入門2010ー暮らしの中で考えるー」

大学などの高等教育機関と連携して、社会人の皆様に高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。今回は安田女子大学文学部との連携講座です。
内容 心理学は、人間に關してどのようなことを発見してきたのでしょうか。日々の暮らしにむずむず心理学の知恵をお伝えします。心理的な問題に対処するハウツー的な知識ではありません。お互いじっくり「ここ」について学びあう機会です。
時間 午後6時半～8時半
場所 まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室A・B
定員 80人(定員を超える場合は抽選)
受講料 2500円
申込方法 はがき(1人1枚)に、①氏名(フリガナ)、②住所、③電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。

回	日程	テーマ	講師
1	8月18日(水)	人間関係を考えるー自分と他人ー	堂野恵子 教授
2	8月25日(水)	援助の社会心理学:よく助け、よく助けられるために	脇本竜太郎 講師
3	9月1日(水)	こどもの心、おとなの心	小嶋由香 講師
4	9月8日(水)	幸せな家族であるために	奥野雅子 准教授
5	9月15日(水)	人の話を聞くということ	西まゆみ 准教授

のうえ、左記問い合わせ先に提出。
受付期間 9月下旬～11月中旬(予定)
問合せ (助)キリン福祉財団 事務局 〒104-8288 東京都中央区新川二丁目10番1号 ☎03-5540-3522

お知らせ

ご協力を

平成22年(2010年)10月1日を調査期日として、平成22年国勢調査を実施します。この調査は、人口や世帯の実態を明らかにすることを目的として、我が国に住んでいるすべての人及び世帯を対象に、5年ごとに行っています。
9月下旬から、調査員証を持った調査員が各世帯を訪問して調査票を配布します。記入いただいた調査票は、封筒に入れて調査員へ渡していただくか、郵送により区役所へ提出していただきます。国勢調査へのご協力をお願いします。

問合せ 広島市企画調整部調整担当(統計担当)
☎082-504-2012
各区政振興課
中082-504-2544
東082-568-7764
南082-250-8934
西082-533-20925
安佐南082-831-4927
安佐北082-819-3962
安芸082-821-4903
佐伯082-943-9753
URL <http://www.city.hiroshima.jp/toukei/index.html>

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号 (助)広島市ひとまちネットワーク事務局「心理学入門2010」係
申込締切 8月2日(月)【必着】
問合せ (助)広島市ひとまちネットワーク事務局事業係 ☎082-541-5335

イベント

はじまります！

広島国際アニメーションフェスティバル2010



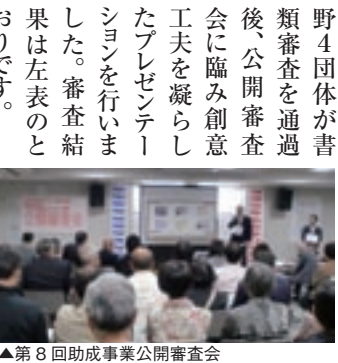
内容 「愛と平和」をメインテーマとした本大会は、短編アニメーションの国際映画祭です。世界のアニメーターによる応募作品1937本の中から選ばれた、全57作品の公開審査のほか、著名作家の作品上映や展示、ワークショップなどを開催します。大会発足から四半世紀を迎えるこの夏、世界の先端が集う5日間にご来場ください。
日時 8月7日(土)～8月11日(水)
場所 アステールプラザ(広島市中区加古町4番17号)
入場料 一般1プログラム券 前売1000円/当日券1200円(1日券、全プログラム券もあります)
問合せ 広島国際アニメーション

ひと・まち広島未来づくり ファンド第8回助成事業 助成団体決定！

平成22年5月15日(土)、まちづくり市民交流プラザにて、公益信託広島市まちづくり活動支援基金「ひと・まち広島未来づくりファン ド・ド」(ふむふむ)「第8回助成事業の公開審査会を行いました。

今回の助成事業には、44団体(団体育成助成部門4団体、まちづくり活動発展助成部門31団体、重点分野助成部門3団体、まちづくり施設整備助成分野6団体)からの応募がありました。このうち、団体育成部門は書類選考で3団体を決定し、発展部門は15団体、重点分野2団体、施設整備助成分

団体育成助成部門		
団体名	活動企画案内	助成金額
ひろしまみなみのアート展実行委員会	公共施設を利用した美術展／ひろしまみなみのアート展	5万円
子どもと一緒にあそび隊	子どもと一緒にあそびマップ、ぜひ見てね♡	3万5千円
こぎいで古田の歴史めぐり	こぎいでマップの作成	4万円
計3団体		12万5千円
まちづくり活動発展助成部門		
団体名	活動企画案内	助成金額
待つ間に鶴折る会・ヒロシマ	みんなで平和のことを考えるまちづくり	29万2千円
安佐南区 花と緑をひろめ隊	花と緑のある楽しいまちづくり	31万5千円
ブックスひろしま実行委員会	ブックスひろしま2010	25万7千円
I PRAY 公演実行委員会	子どもたちの平和創作劇「I PRAY 2010」公演	32万5千円
可部夢街道まちづくりの会	歴史と文化を生かし、将来に引き継ぐ魅力ある可部の町並みづくり	38万7千円
安の花田植実行委員会	郷土芸能の継承・安の花田植	40万7千円
特定非営利活動法人 二葉の里に桜並木を復活させる会	二葉の里に桜並木を復活させる事業	31万8千円
大人のかくれ家倶楽部	里山整備と地域住民及び子供たちから大人までの交流広場作り	17万5千円
さんらいず	さんさんキャンプ	33万7千円
ポップラ・ペアレックス・クラブ	ポップラ劇場2010 野外上映会「河童のクウと夏休み」	41万9千円
湯来ふるさとプロジェクト	湯来町・こんにやくの里再生計画ー持ち出し大釜 広げようこんにやくー	45万円
花草会と元氣な仲間たち	元氣なもぎどり農園	30万円
アーキワーク広島	建築公開イベント実施&ガイドブック発行	22万円
演劇ボランティア・サークル「LOAG」～ローグ～	演劇プロジェクト 2010	13万2千円
安まちづくりプランプロジェクト 安郷土史話会	武田山周辺旧蹟などへの案内板設置	16万6千円
計15団体		450万円
重点分野助成部門		
団体名	活動企画案内	助成金額
from grassroots広島	リユース食器普及プロジェクト	50万円
計1団体		50万円
施設整備助成分野		
団体名	活動企画案内	助成金額
久地北・太田川げんき村	台所、トイレの設置	61万6千円
計1団体		61万6千円



▲第8回助成事業公開審査会

野4団体が書類審査を通過後、公開審査会に臨み創意工夫を凝らしたプレゼンテーションを行いました。審査結果は左表のとおりです。
今後、助成団体による活動状況についての中間発表会を開催します。どなたでもご覧いただけます。
【中間発表会】
日時 10月23日(土)午後1時～4時半(予定)
場所 まちづくり市民交流プラザ北棟ギャラリ